

理容師、美容師養成施設の教科書に導入予定の内容（未定稿）

まつ毛エクステンション

まつ毛が長く濃く見えるために行うメイクアップ技術で、まつ毛1本1本に人毛に類似した人工毛を接着する技術である。

「つけまつ毛」と異なるのは、肌に直接付けるのではなく、地肌から1mmほど離して、まつ毛に接着する点である。

まつ毛エクステンションの持ちちは、通常3～5週間であるが、技術の良し悪しやアフターケアの差で違ってくる。

まつ毛エクステンションは日本では2000年ごろ、専門サロンが増え始めたのと同時にトラブルが多くなり、社会問題となっている。

平成20年3月、平成22年2月に、厚生労働省より通知も出ており、美容師が美容所でしか行えない業務である。

まつ毛エクステンションによる
危害防止の徹底について
(平成20年3月7日)
(理衛0307001号)

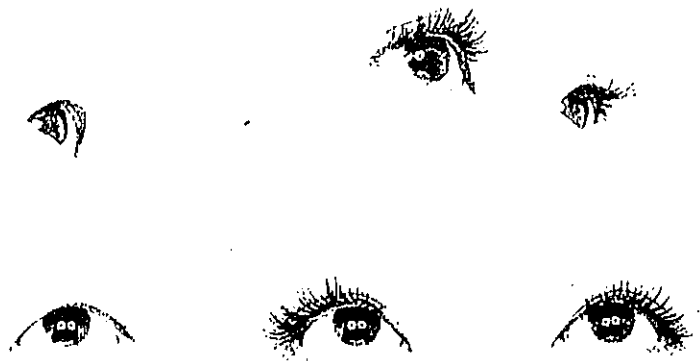
まつ毛エクステンションによる
危害防止の周知及び指導・
監督の徹底について
(平成22年2月18日)
(理衛0218第1号)

12
まつ毛エクステンション
メイクアップ

①なにもしていない状態



②まつ毛エクステンションをした状態



エクステンション(人工のまつ毛)

まつ毛エクステンションに使用するまつ毛は、化学繊維などで作られており、太さは0.25～0.1mmで0.05mm単位で分類されている。

長さは7～15mm、カールの状態はゆるやかなものからカーブの強いものまであり、また、カラーのパリエーションも多岐にわたっている。

解説書第10巻
美容師1巻10巻

まつ毛エクステンションの基本技術の一例



① 根元から1/3あたりまでに適量のグルー（接着剤）を付けたエクステンションをまつ毛の根元に置く。

② まつ毛の根元から中間までカールを上向きにして滑らせ、エクステンションをなで付ける。

③ まつ毛の毛先方向に、まつ毛の弾力にあわせて軽く押し付ける。

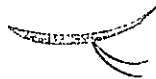
まつ毛エクステンションのテクニック分類

まつ毛のボリュームや立体感を自由に演出する4つのテクニックがある。

① シングル



② ダブル



③ クロス



④ ブリッジ



施術後の注意

グルーは通常、約5秒である程度固まり、完全に固まるには5時間くらいを要する。そのため施術後、5時間は洗顔などを控えること。

施術後の注意

手洗い、消毒、マスクをつけるなど、適正な衛生措置を必ず行う

細かい作業なので明るい場所で行う

リクライニング機能のある椅子で施術を行う

施術前に、目元の化粧を落とし、精製水などできれいにふき取り、グルーが付かないようテープで下まつ毛を押さえて施術する

施術中は目を閉じてもらう

ピンセットを、目や皮膚に絶対に触れないよう注意する

グルーが目や皮膚に付かないようにする